

経営情報学科 カリキュラムの説明

2020年4月10日

経営情報学科長 浦野恭平

御挨拶



北九州市立大学 経済学部
Faculty of Economics and Business Administration

**経営情報学科長の浦野です。
新入生の皆さん入学おめでとうございます。**

例年ですと、教室で皆さんを前に「カリキュラム説明会」を実施しておりますが、今年度はコロナウィルスに関わる「緊急事態宣言」下で登校が出来ない状況ですので、本資料をつうじてカリキュラムの説明を行います。

本資料にしっかりと目を通し、大学での学修のあり方について確認して下さい。



これから、カリキュラムの意味や内容を説明していきます。オレンジ色の冊子、「履修ガイド」を手元に準備してください。

基本的に以下の順番で進めて行きますが、**6、今年度履修すべき「必修科目」(重要)**が文字通り重要事項となります。まず、そこに目を通してから全体を読んでください。

- 1、経営情報学科の教育目的とカリキュラム
- 2、経営情報学科のカリキュラム（教育課程編成）の特徴
- 3、学科の専門教育の学びかた
- 4、履修計画策定にあたって
- 5、その他
- 6、今年度履修すべき「必修科目」(重要)

まとめ

1、経営情報学科の教育目的と カリキュラム



次のページの図にあるように、大学の役割は社会で活躍できる人材を育成していくこと、あるいは、そうした人材に成りたいと希望する学生をサポートしていくことにあります。

大学の役割

- ・ 社会で活躍できる
人材の養成！
- ・ そうした人材
になるための
サポート！！



入学



卒業



それでは、北九州市立大学の経済学部では、どのような人材を育て、養成しようと考えているのか、確認していきましょう。

以下、2枚のスライドに「経済学部」全体の教育目的と「経営情報学科」の教育目的を示しています。

経済学部 of 教育目的

幅広い教養と経済・経営情報に関する基礎及び応用分野の知識を持ち、社会や経済・経営の諸問題を論理的に分析し解決する能力を兼ね備えた人材の養成。

経営情報学科の教育目的

幅広い教養を身につけ、**経営学**
を理解し、情報科学や会計学の
手法も駆使することで、さまざま
な企業経営や社会に関する諸
問題を解決出来る人材の養成。



そして、経営情報学科ではこうした人材を養成するために、次のようなカリキュラム（教育課程編成）を準備し、それを学んで修得することを学生に求めています。

本学科のカリキュラムの大枠

「**基盤教育科目**」から40単位以上、
「**専門教育科目**」から84単位以上
を修得する。

= 計124単位以上を修得。
⇒ 社会で活躍できる人材の完成。



前ページのシートにあるように、カリキュラムの体系は「基盤教育科目」と「専門教育科目」からなり、卒業までにそれぞれ40単位以上、80単位以上、計124単位以上を修得することが学生に求められます。

(※単位というのは授業を受けて合格した場合にもらえる「ポイント」のことです。つまり、1年生から4年生の間に124ポイント以上をゲットする必要があります。)



それでは次に「基盤教育科目」と「専門教育科目」とはどのような科目なのか、確認していきましょう。

「基盤教育科目」とは

基盤教育センターが提供する、社会での活躍を支える「人間性・主体性・社会性」の育成を目的とする科目群

履修ガイド

p.13～14

＝経済学科はもとより、外国語学部、文学部、法学部等の学部にも共通する科目群。
専門を超えた「基盤」科目群。

「専門教育科目」とは

「**経営学・情報科学・会計学**」を中
心とした**専門的な知識や技能**の育成
を目的とする科目群。

履修ガイド

p.11～12

= 経営情報学科で専門的に開講している
科目群。



つまり、「**基盤教育科目**」はすべての学部**の**学生が**社会**に出**て**必要とされる**基盤**となる力を身につけるための**科目群**であり、「**専門教育科目**」は**経営情報学科**の学生が**専門**的に身につけるべき力を養成するための**科目群**です。

次ページのシートで最初に見た「**学科の目的**」と「**カリキュラム**」の**関係**を確認しましょう。

経営情報学科 の役割

幅広い教養

経営学、情報科学
会計学を駆使して
諸問題を解決する
人材の養成。

入学



卒業

専門教育科目
84 単位以上

基盤教育科目
40 単位以上

2、経営情報学科のカリキュラム

(教育課程編成) の特徴

総合性

理論

積み上

少人数

専門性

実践

げ方式

演習重視



このセクションでは、経営情報学科のカリキュラムの特徴について説明していきます。

北九州市立大学経営情報学科のカリキュラムを特徴づけるキーワードは、

- ◆ 「総合性」と「専門性」の両立
- ◆ 「理論」と「実践」の統合
- ◆ 「積み上げ方式」
- ◆ 「少人数」による「演習重視」

の教育です。

以下、それぞれについて説明していきます。

「総合性」

総合性の意味するところは「経営情報学科では『経営学』、『会計学』、『情報科学』の三分野について総合的に学ぶことができ」ることです。

企業経営や社会の問題を理解し、解決していくためにはこの三分野の知識やスキルが不可欠です。」

経営情報学科「3本の矢」

経営情報学科

経営学分野

会計学分野

情報科学
分野

履修ガイド
p.42 下から11行目～

履修ガイド
p.43 下から5行目～

履修ガイド
p.45 4行目～



経営情報学科では前ページの図にあるように、「経営学」、「会計学」、「情報科学」という、企業経営を理解し、分析するための三つの学問領域を総合的に学ぶことができます。

そして、総合的に学ぶことで得た土台をもとに、特に3年生以降は自身の興味や将来の進路に合わせた「専門性」を育むことができます。

総合性と専門性の関係は次の2ページのようになります。

「専門性」

専門性とは、「1～2年次にかけて身につけた総合的な知識・専門基本知識をベースに、**3年次以降、各人の関心や卒業後の進路に対応した専門教育**を受けること」を意味します。

「総合性」と「専門性」

つまり、…

- 1～2年で3分野の基礎を学び「**総合力**」を育成。
- 3年生になったら、3分野の中から進路などにより「**専門性**」を意識して深く学んでいく。

「積み上げ方式」

「1年次の基礎知識、2年時の基本知識、3年次からの専門知識、4年次での高度な専門知識と、**段階的に無理なく修得することができるように、順次積み上げて学習を進めるカリキュラムになっています。**」



大学での勉強に不安を持っている方もいるかもしれませんが、本学科では1年生の基礎・基本から徐々に積み上げていくカリキュラムになっています。

「理論」と「実践」

「1～2年次にかけて、基礎的・基本的な理論を十分に修得した上で、3年次以降、これら理論をベースにした**応用力・実践力を身につけることができる**ようになっていきます。」

履修ガイド p.39
5～18行

＝つまり、「**机上の空論**」にならず、**実社会で使える知識を育成**することを意識したカリキュラムになっている。



企業経営を学ぶ上で、トヨタやセブンイレブン等、実際の企業がどのような経営を行っているのか、理論と同時に実践を知ることでも重要です。

経営情報学科では教科書等をつうじて「理論」を学ぶだけではなく、「実践」を学ぶことも重視しています。

※そのために、地域の経営者に講義に登壇して頂く授業も準備しています。

少人数教育と演習重視

- 経済学部では学生の皆さんと教員の距離が近くなるように、少人数教育の徹底に努めています。
- 具体的には、必修科目をはじめとして、**複数のクラス制を採用**しています。
- また、経済学部では**1年次から4年次まで「演習科目」を必修化**し、学生の皆さんが教員と**双方向で学習**できる環境を整えています。



本学は公立大学ということもあり、一学科一学年の学生数が150名程度です。大きな大学に比べて、「少人数」のクラス編成が可能です。

「演習科目」というのは、教員と学生が、また、学生同士がディスカッションをしながら学んでいく授業形態です。

少人数での演習をつうじて「コミュニケーション力」や「発信力」を養成することを狙いとしています。

3、学科の専門教育科目の学び方



このセクションでは、経営情報学科の
「専門教育科目」の学び方について説明し
ていきます。



「専門教育科目」は大きく分けて、「必修科目」、「選択科目A」、「選択科目B」からなります。

次の2ページのスライドは、それらの必要単位数や意味を説明しています。

専門教育科目のカテゴリー

- 「必修科目」 (26単位)
- 「選択科目A」 (42単位以上)
- 「選択科目B」 (16単位以上)

計

84単位以上

各科目の意味

- 「必修科目」

経営情報学科の学生が必ず身につけなければいけない知識を修得するための科目です。

- 「選択科目A」

経営学、会計学、情報科学の基礎知識、基本知識、そして高度な専門知識を修得するために必要なコアとなる重要科目群です。

- 「選択科目B」

経営学、会計学、情報科学をより幅広く理解するために設定されている科目群です。



以上の科目群を、先にも述べた「積み上げ方式」で学習していきますが、その流れは次の2ページのようにになります。

1～2年：「専門基礎・基本知識」の習得

1年次

7科目の「**必修科目**」および「**選択科目A**」を中心に学習することで「**総合的専門基礎知識**」を修得。

=ベーシック

履修ガイド p.41
下から12行～

2年次

必修の「**基礎演習**」、「**キャリア開発I**」、そして、1年次基礎科目が専門分化した**24科目**の「**選択科目A**」を中心に学習することで「**総合的基本知識**」を修得。

=ベーシックの発展 + 3年生以降への準備

履修ガイド p.41
下から4行～

3年～「専門性」の徹底と「実学教育」

3年次～

「経営・情報・会計」の3分野で提供されている選択科目を、各人の関心分野や卒業後の進路に対応して学習することで「専門性」を高めていく。

さらに、必修の「専門演習Ⅰ」、「専門演習Ⅱ」で個別の教員のもとで専門的研究をスタート。

そして、経営者を招いての「応用戦略分析」や実践性の高い「システム分析・設計」、「経営分析」、「企業評価論Ⅰ・Ⅱ」を学ぶことで「実践性」を育成。

4年次

必修の「卒業研究A」、「卒業研究B」で個別の教員のもとで研究を行い、成果を提出して卒業へ。



以上の経営情報学科のカリキュラム体系は次のページの図のようにまとめることができます。

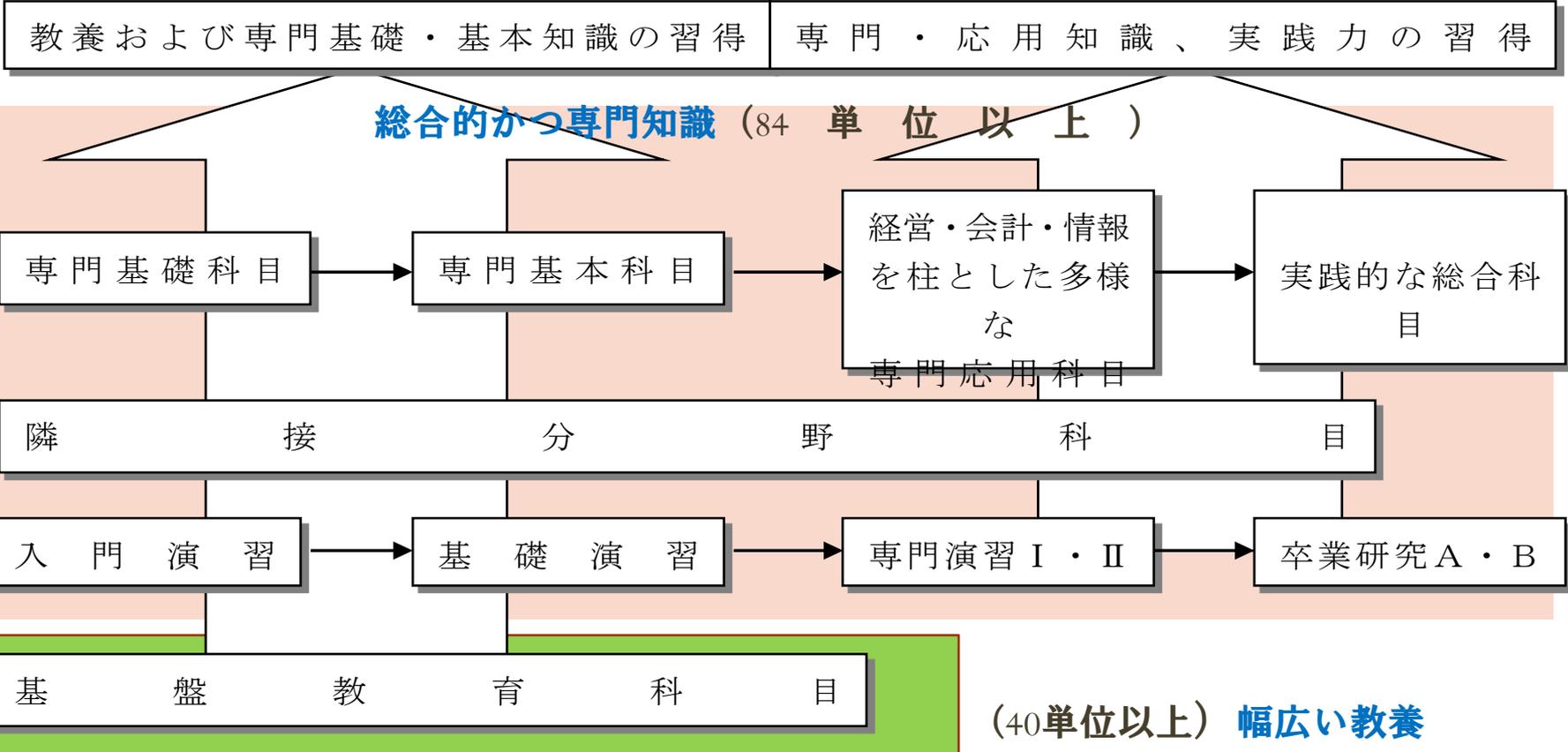
経営情報学科のカリキュラム体系

《経営情報学科のカリキュラム体系》

(1 年 次)

(2 年 次)

(3 ~ 4 年 次)



4、履修計画策定にあたって



ここでは大学で授業を受けるために必要な「履修」について説明していきます。

大学は高校までと違って、どのような授業を受けるか、自分自身で「履修計画」を立てて、自分で「履修登録」をしなければなりません。その考え方や方法について説明します。

履修計画～高校までとの違い

高校=「定食」型
or「セットメニュー」型



大学=「カフェテリア」
型 or「ビュッフェ」型



つまり、自分で考えてメニューを組み合わせる
必要がある。

履修ガイド p.2
下から15行



前ページの図にあるように、高校まではある程度まとまった科目群を、セットメニューとして提供され、それを学習するというスタイルだったと思います。

大学ではそれとは異なって、自分自身で自分の学ぶ科目を選ぶことができますし、選ばなければなりません。

(※必修科目や履修上の制約はありますが。)

「履修計画」とは



幅広い教養、経営学、情報科学、会計学を駆使して諸問題を解決する人材。

卒業

大学で提供されている科目から
どんな科目を組み合わせて授業を受けていくか？
4年間の計画のこと。

基礎教
40単位以上



主体的学習のためには、提供されている科目群から、自身がどのような科目を受講するのか、「履修計画」を策定することが必要です。

本学では1学期はじめに年間の「履修登録」をし、2学期はじめの「修正申告期間」に修正をすることができます。

※「修正」は1学期にも決められた期間（修正申告期間）に行うことができます。

自分が身につけたいことや将来を見据えて、「履修計画」を立てるように心がけましょう。

では、カリキュラムにはどのようなメニューがあるのか？



GO

履修ガイド

p.70 71



経営情報学科の学生に提供されている「科目」のメニュー（「年次配当表」）は、次の2ページとなります。

履修ガイド70ページが、先に紹介した「基盤教育科目」のメニューで、71ページが「専門教育科目」のメニューです。

この中から必要な科目を受講し、合格をして単位（ポイント）をためていきます。

（※4年間で124単位以上）

学部規程別表第2 経済学部授業科目 年次配当表

(2) 経営情報学科

配当年次とは当該科目の履修が可能になる学年のことで、自分の学年以下の配当科目を履修可能。(例)3年生→1年次配当科目、2年次配当科目、3年次配当科目を履修可能

区分	配当年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	
基 盤 教 育 科 目 (40)	地域科目 (2)	地域特講A② 地域の社会と経済② 地域の文化と歴史② 地域と国際② 地域防災への招待②	地域特講B② 都市と地域② 地域の達人② 地域のにぎわいづくり②	北九州市の都市政策②【環】 まなびと企業研究Ⅰ②	まなびと企業研究Ⅱ②	
	環境科目 (2)	環境特講A②【環】 生命と環境②【環】 環境問題概論②【環】 未来を創る環境技術②【環】 自然学のまなざし②【環】	環境特講B②【環】 環境都市としての北九州②【環】 自然史へのいざない②【環】 動物のみかた②【環】 生命科学入門②【環】 環境ESD入門②【環】			
	世界(地球)科目 (2)	世界(地球)特講A② 安全保障論② 現代の国際情勢② グローバル化する経済② 近代史入門②	世界(地球)特講B② 韓国の社会と文化② 国際学入門② 国際社会と日本②	<環境都市論②【環】>	Japanese Culture and Society ② English Speaking Cultures and Societies② 現代社会と文化② 可能性としての歴史②	
	知の技法科目 (2)	②アカデミック・スキルズⅠ② 知の技法特講A②	アカデミック・スキルズⅡ② 知の技法特講B② 情報社会への招待② 法への誘い② コンピューターリテラシー①	データ分析②		
	知の創造科目 (2)	知の創造特講A② 社会学的思考② ことばの科学② 現代人のこころ② 企業と社会② 文化を読む②	知の創造特講B② 民主主義とは何か② 社会哲学入門② 芸術と人間② 現代正義論② 情報表現② 倫理想史②	言語・認知・コミュニケーション② 戦争論②		
	共生と協働科目 (2)	共生と協働特講A② 異文化理解の基礎② 人権論② ジェンダー論② サービスマナー入門Ⅰ② 障がい学②	共生と協働特講B② 市民活動論② 地域福祉論② サービスマナー入門Ⅱ②	基盤演習Ⅰ②	基盤演習Ⅱ② 共生社会論②	基盤力応用②
	ライフ・デザイン科目 (2)	ライフ・デザイン特講A② キャリア・デザイン② メンタル・ヘルス② 自己管理論② フィジカル・ヘルス② フィジカル・エクササイズⅠ① 世界での学び方②	ライフ・デザイン特講B② フィジカル・エクササイズⅡ①	プロフェッショナルの仕事② 企業・団体の課題解決②		
	※注1 教職関連科目	西洋史② 土地地理学② 地誌学②	日本史② 東洋史② 人文地理学② 日本国憲法②			
	外国語教育科目 第一外国語 (8)	必修 (4)	②Communicative EnglishⅠ① ②Communicative EnglishⅡ① ②Communicative EnglishⅢ① ②Communicative EnglishⅣ①	②Communicative EnglishⅡ① ②Communicative EnglishⅣ①	※注3 表下の<注意事項>を確認すること Communicative EnglishⅤ① Communicative EnglishⅥ① Communicative EnglishⅦ① Communicative EnglishⅦ①① Intermediate EnglishⅠ② Intermediate EnglishⅡ② Higher EnglishⅠ② Higher EnglishⅡ②	
	第二外国語 (8)	第二外国語Ⅰ① 第二外国語Ⅲ①	第二外国語Ⅱ① 第二外国語Ⅳ①	第二外国語Ⅴ① 第二外国語Ⅶ①	第二外国語Ⅵ① 第二外国語Ⅷ①	上級中国語Ⅰ① 上級中国語Ⅱ① 上級朝鮮語Ⅰ① 上級朝鮮語Ⅱ①

専 門 教 育 科 目 (84)	必修科目 (26)	◎入門演習② ◎数学② ◎経営学入門② ◎簿記論② ◎マイクロ経済学入門②	◎経営統計Ⅰ② ◎情報科学入門②	◎基礎演習②	◎キャリア開発Ⅰ②	◎専門演習Ⅰ②	◎専門演習Ⅱ②	◎卒業研究A②	◎卒業研究B②				
		選 択 科 目 A (42)	経営管理論② ファイナンス入門② 会計学入門②	経営組織論② マーケティングⅠ② 企業ファイナンスⅠ② 財務会計論Ⅰ② 原価計算論Ⅰ② 会計学特殊講義A② 経営統計Ⅱ② オペレーションズ・リサーチ② コンピュータシステム②	経営戦略論② マーケティングⅡ② 企業ファイナンスⅡ② 証券市場論② 財務会計論Ⅱ② 原価計算論Ⅱ② 会計監査論② Webプログラミング② データ構造とアルゴリズム② Javaプログラミング② 経営数学②	人的資源管理論② 中小企業論② 国際経営② 生産マネジメント② 企業評価論Ⅰ② 経営分析② 管理会計論② データベース② 情報ネットワーク② システム分析② マーケティング・サイエンス② 経営学特殊講義A② 外書講読② ビジネス英語A②	応用戦略分析② 事業計画論② 応用マネジメント② 企業評価論Ⅱ② 上級財務会計論② システム設計② システム分析② 経営学特殊講義B② キャリア開発Ⅱ② ビジネス英語B② 会社法④	マクロ経済学入門②	マイクロ経済学Ⅰ② マクロ経済学Ⅱ② 統計学入門②	ミクロ経済学Ⅱ② マクロ経済学Ⅱ② 計量経済学入門②	金融論② 国際経済論② 公共経済学② 経済地理学② 地域経済② 北九州経済分析② 雇用関係法② 企業法総論② 国際法Ⅰ②	金融論特講② 国際経済論特講② 経済地理学特講② 地域経済特講② 地域政策② 北九州経済分析特講② 労使関係法② 社会サービス法② 国際法Ⅱ② 所得保障法② 企業取引法Ⅰ② 都市経済論②	業界研究② 財政学② 産業組織論② 労働経済学② 地方財政論② 経済学特殊講義A② 独占禁止法② 知的財産法② 金融商品取引法② 企業取引法Ⅱ② 都市政策論②
選 択 科 目 B (16)	民法総則④ 行政学②	◎注2 表下の<注意事項>を確認すること <地球環境論②【環】> <途上国開発論②【環】>	◎注2 表下の<注意事項>を確認すること <地球環境論②【環】> <途上国開発論②【環】>	◎注2 表下の<注意事項>を確認すること <地球環境論②【環】> <途上国開発論②【環】>	◎注2 表下の<注意事項>を確認すること <地球環境論②【環】> <途上国開発論②【環】>	◎注2 表下の<注意事項>を確認すること <地球環境論②【環】> <途上国開発論②【環】>	◎注2 表下の<注意事項>を確認すること <地球環境論②【環】> <途上国開発論②【環】>	◎注2 表下の<注意事項>を確認すること <地球環境論②【環】> <途上国開発論②【環】>	◎注2 表下の<注意事項>を確認すること <地球環境論②【環】> <途上国開発論②【環】>				
留学生特別科目	日本語Ⅰ① 日本語Ⅱ① 日本語Ⅲ① 日本事情(人文)A② 日本事情(社会)A②	日本語Ⅳ① 日本語Ⅴ① 日本語Ⅵ① 日本事情(人文)B② 日本事情(社会)B②	日本語Ⅶ①	日本語Ⅷ①									
自由科目	(教授会で認められた他学部、他学科受講科目)												

履修ガイド p.71

- <注意事項>
- の中の数字は、科目の単位数。()の中の数字は、必修単位数。
 - 科目名の前に◎のついた科目は、必修科目。
 - 外国語教育科目の第二外国語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷは、中国語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、朝鮮語5ヶ国語で開講する。
 - 各種「特講」科目は、基本的に隔年で開講する。
 - 開講学期は、時間割表、シラバスで確認することができる。
 - ※注1 経済学部では教職課程を設置していないが、基盤教育科目の教職関連科目は、10単位まで卒業単位に算入することができる。
 - ※注2 【】の付いた科目は、副専攻プログラムの科目にもなっている。【G】はKitayushu Global Education Programを、【環】は環境ESDプログラムを示す。これらの科目のうち、<>の付いた科目は、当該副専攻プログラムの履修許可が必要である。
 - ※注3 基盤教育センターが定める基準に基づき、履修する科目が指定される。基準を満たした者は「Intermediate English Ⅰ・Ⅱ」(2単位×2科目)を履修。基準を満たさなかった者は「Communicative English Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ」(1単位×4科目)を履修。



「年次配当表」(メニュー)の見方、及び、メニューとカリキュラムの関係は、以下3ページのスライドのとおりです。

年次配当表（メニュー）の概略説明 1

- P. 70が「**基盤教育科目**」のメニュー。
- P. 71が経営情報学科の「**専門教育科目**」その他のメニュー。
- 縦軸の「**区分**」は科目の属するカテゴリー。
- 横軸の「**年次**」はその科目の年次配当 = その科目を受講することができる学年を意味する。
(※1年生は2年次以上配当の科目を履修することはできません。
年次が上の学生が下の年次配当科目を履修することは可能です。)

年次配当表（メニュー）の概略説明 2

- 科目名の横の○数字 **例えば②**は「単位数」＝つまり、その授業を受けて「合格」すればもらえるポイント。
- 科目区分の下の（ ）内の数字 **例えば（42）**は「必要単位数」＝つまり、その科目区分から獲得しなければいけない「単位数」（ポイント数）。
- 科目名の前の◎は「必修科目」＝必ず授業を受けて修得する必要がある科目。

メニューとカリキュラムの関係

学科の目的 = **幅広い教養**と**経営学、情報科学、会計学**の知識を備えた人材の育成。

- 「**基盤教育科目**」のメニューから（40）単位以上、
- 「**専門教育科目**」のメニューから（84）単位以上を修得する。
- そのなかでも必ず選ばなければいけないメニュー = 「**必修科目**」。
- そして、メニュー全体のバランスを考えて、この領域からは少なくともこれだけは選んでね、という「**必要単位数**」がある。



各科目の「授業内容」や「評価方法」などは、「シラバス」という文書で知ることができます。本学ではネットワーク上の「シラバスシステム」にて閲覧が可能です。

※なお、シラバスシステムの使用方法や、具体的な「履修登録」の方法については、別途、説明がなされますので注意して下さい。

各科目の詳細はシラバスシステムで

The screenshot shows a web browser window titled "北九州市立大学 - シラバスシステム - Windows Internet Explorer". The page header includes "シラバスシステム / Syllabus system" and the university logo "北九州市立大学 THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU". The user name is "浦野 恭平" and there are buttons for "English" and "終了".

On the left side, there are two main buttons:

- シラバスを見る** (View Syllabus): 学部学群・学科学類、大学院単位での参照、フリーワード検索ができます。
- シラバスを入力する** (Enter Syllabus): 教員が新年度担当科目のシラバスを直接入力できます。下書き保存・確認・印刷

On the right side, there is a message box:

【教員の皆様へ】
NEW【平成25年度シラバス】シラバスを公開しました。

「改行位置に英単語があると英単語が分割される危険性があります。対処方法に関しては文書管理のお知らせをご覧ください」

※「シラバスガイドライン」「シラバスシステム操作説明書」「よくある質問集」を教職員用ポータルシステムの文書管理(情報総合センター→シラバスシステム)に掲載しております。ご利用ください。

※セキュリティ保持のため、一定時間(120分)操作がない場合は、自動的にログアウトし、システムを終了いたします。作業中は定期的に「下書き保存」ボタンを押して、今までの入力内容を保存するようにしてください。

At the bottom, there is a footer with contact information: "システムに関するお問い合わせは、北九州市立大学学術情報課まで 〒802-8577 北九州市小倉南区北方4丁目2番1号 tel 093-964-4039 Copyright © 1998-2013 The University of Kitakyushu. All Rights Reserved."

ユーザ名: 浦野 恭平

PDF Output

閉じる

専門教育科目
選択科目A

経営管理論【昼】

担当者名 浦野 恭平 / URANO YASUHIRA / 経営情報学科
/Instructor

履修年次 1年次 単位 2単位 学期 2学期 授業形態 講義 クラス 1年
/Year /Credits /Semester /Class Format /Class

対象入学年度
/Year of School Entrance

2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
											○

授業で得られる「学位授与方針における能力（学生が卒業時に身に付ける能力）」、到達目標
/ Competence Defined in "Diploma Policy" (Competence Students Attain by Graduation), Specific Targets in Focus

DP 科目記号	豊かな「知識」	知識を活用できる 「技能」	次代を切り開く 「思考・判断・表現力」	組織や社会の活動を 促進する 「コミュニケーション力」	社会で生きる 「自立的行動力」
BUS110M	◎	○	○		

科目名 経営管理論

※修得できる能力との関連性 ◎：強く関連 ○：関連 △：やや関連
※経営情報学科以外の学生は、学位授与方針における能力が異なる場合があります。
所属学科・学類の履修ガイドのカリキュラムマップで確認してください。

授業の概要
/Course Description

本講義では企業を運営するために必要な経営管理・マネジメントの基礎的知識について講義します。

教科書
/Textbooks

特に指定しません。
適宜レジュメを配布します。

参考書
(図書館蔵書には○)
/References (Available in the library. ○)

伊丹敬之・加護野忠男『ゼミナール経営学入門(第3版)』日本経済新聞社、2003年。○
坂下昭宣『経営学への招待(第3版)』白桃書房、2007年。○

他、適宜講義中にお知らせします。

授業計画・内容
/Class schedules and
Contents

- 第1回 ガイダンスおよび経営学を学ぶ意義
- 第2回 経営戦略とは【経営環境】【経営資源】
- 第3回 企業の成長戦略【ドメイン】【PPM】
- 第4回 企業の競争戦略【三つの基本戦略】【バリューチェーン】
- 第5回 国際化の戦略【現地生産】【空洞化】
- 第6回 組織とは何か1【伝統的管理論と組織】
- 第7回 組織とは何か2【近代的管理論と組織】
- 第8回 現代の経営と組織 【組織と個人】【統合】
- 第9回 事例研究
- 第10回 組織形態【職能別組織】【事業部制】【マトリックス組織】
- 第11回 企業の組織文化【価値観】【パラダイム】【行動パターン】
- 第12回 企業のインセンティブ・システム【動機づけ】【誘因】【交換と統合】

例



「年次配当表」(メニュー)に書かれている各科目が、その年度、何曜日の何時間目に開講されるのかについては「時間割」で確認できます。

各科目の開設箇所は「時間割表」で！！

2020年度 経済学部 経営情報学科(1学期)

2019年度以降入学生

※この時間割は2020年3月30日時点のものです。今後の変更については、掲示板もしくは学務第一課の経済学部窓口で確認してください。

○月・火・水

時間	月曜日						火曜日						水曜日						
	科目	コード	所属	担当者	教室	備考	科目	コード	所属	担当者	教室	備考	科目	コード	所属	担当者	教室	備考	
1							フィジカル・ヘルス	2101031	文	柴原 健太郎	D-202	1年	フィジカル・ヘルス	3101031	基	徳永 政夫	D-302	1年	
							フィジカル・エクササイズ I	2101041	非	小幡 博基	体育館 <small>(1年(ソフトボール/バレーボール))</small>								
							中国語 I	2104031	非	有働 彰子	D-302	1年							
2	Communicative English I	1207521	非	十時 康	D-201	済営1-A	環境問題概論	2201011	基	廣川 祐司	1-304	1年	地域特講A(現代社会と新聞ジャーナリズム)	3201041	非	西日本新聞社・毎月	C-203	1年	
	Communicative English I	1207531	基	永末 康介	1-302	済営1-B	キャリア・デザイン	2201041	地	貝舘 好隆	C-401	1年	世界(地球)特講A(テロリズム論)	3201051	基	戸藤 仁司	1-101	1年	
	Communicative English I	1207541	基	杉山 智子	D-502	済営1-C	フィジカル・エクササイズ I	2201051	非	小幡 博基	体育館 <small>(1年(ソフトボール/バレーボール))</small>		フィジカル・ヘルス	3201081	基	徳永 政夫	D-302	1年	
	Communicative English I	1207551	非	船方 浩子	D-203	済営1-D	ドイツ語 I	2204081	非	古賀 正之	D-201	1年	簿記論	3222011	経	森脇 敏雄	C-403	1年(2020入学生のみ)	
	Communicative English I	1207561	非	安丸 雅子	D-304	済営1-E	スペイン語Ⅲ	2204101	非	辻 博子	D-501	1年	コンピュータシステム	3222021	非	武藤 直彦	D-201	2年	
	Communicative English Ⅲ	1207571	非	マニー・セイディ	D-501	済営1-F	マクロ経済学入門	2222011	経	畔津 憲司	C-202	1年Bグループ	企業法総論	3222031	法	今泉 恵子	C-201	2年	
	Communicative English Ⅲ	1207581	基	ダニー・ミン	1-304	済営1-G	マクロ経済学入門	2222021	経	前林 紀孝	C-303	1年Bグループ							
	Communicative English Ⅲ	1207591	非	ジェイムス・ヘックス	D-301	済営1-H	マーケティング I	2222031	経	別府 俊行	C-402	2年							
	Communicative English Ⅲ	1207601	基	ダンカン・ウオトリ	1-202	済営1-I	日本語Ⅶ	2201061	非	則松 智子	2-219	留学生2年							
	Communicative English Ⅲ	1207611	非	デール・スティール	D-403	済営1-J													
2	基礎演習 I (発達障がいセミナー)	1201031	基	伊野 憲治	D-504	2年													
	キャリア・デザイン	1201041	共	石川 敬之	A-101	1年													
	フィジカル・エクササイズ I	1201051	非	倉崎 信子	体育館 <small>(1年(ソフトボール/バレーボール))</small>														
	日本語Ⅲ	1201061	日	小林 浩明	2-219	留学生1年													
3	生命と環境	1301011	基	日高・中尾	A-101	1年	アカデミック・スキルズ I	2301041	基	戸藤 浅羽	D-601	営1-1							
	キャリア・デザイン	1301041	地	貝舘 好隆	C-301	1年	アカデミック・スキルズ I	2301051	基	漆原 朗子	D-602	営1-2							
	フィジカル・エクササイズ I	1301051	基	山本 浩二	体育館 <small>(1年(バドミントン))</small>		環境特講B(現代社会とエシカル消費)	2301021	外	大平 剛	C-203	1年							
	日本語Ⅲ	1301061	日	小林 浩明	2-219	留学生1年	自然学のまなざし	2301031	文	竹川・岩松	1-101	1年							
							社会学的思考	2301061	基	稲月 正	C-301	1年							
							キャリア・デザイン	2301071	地	貝舘 好隆	C-401	1年							
							朝鮮語 I	2304031	非	呉 香善	D-301	1年							
							フランス語Ⅲ	2304061	非	中川 裕二	D-503	1年							
							金融論	2322011	経	後藤 尚久	A-101	2年							
							日本語Ⅶ	2301081	非	則松 智子	2-219	留学生2年							



それでは実際に「履修計画」をたててみましょう。

準備およびチェックするもの

- 履修ガイド
- 時間割表
- 紙と鉛筆
- シラバスシステム
- 掲示板

(※通常時は大学内設置の掲示板が中心ですが、今年度は登校が難しいため、WEB等も十分確認ください。)

2020年1学期

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1時限						
2時限						
3時限						
4時限						
5時限						
6時限						
7時限						

2020年2学期

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1時限						
2時限						
3時限						
4時限						
5時限						
6時限						
7時限						



まず、上記のような下書きをつくってみましょう。



授業は何時から？ 長さは？ 何回くらいあるの？ 合格にするためには何点要るの？等々、確認すべき事項を以下、6つにまとめていますので、確認ください。

基本事項の確認 1 授業について

- 授業は1時限90分で、月曜日から土曜日まで、1時限～5時限で行われます。（一部の科目については6・7時限）
- 学期は「二学期制」。（一部、夏季集中講義あり。）

1時限	9:00～10:30
2時限	10:40～12:10
3時限	13:00～14:30
4時限	14:40～16:10
5時限	16:20～17:50
6時限	18:00～19:30
7時限	19:40～21:10

基本事項の確認2 授業回数と単位

○授業の種類：講義と演習

○単位の計算と履修

授業形態	授業時間（授業回数）	単位数
講義・演習	30時間（15回）	2単位
語学など一部の科目	30時間（15回）	1単位
実験・実習・実技	30時間（15回）	1単位

基本事項の確認3 成績について

※授業を履修し、試験に合格すれば、単位修得できる

成績	評価点	単位付与	G P
秀 (S)	90点以上	合格	4.0
優 (A)	80点以上～90点未満	合格	3.0
良 (B)	70点以上～80点未満	合格	2.0
可 (C)	60点以上～70点未満	合格	1.0
不可 (D)	60点未満	不合格	0.0
評価不能 (—)		不合格	0.0
認定 (N)		合格 (認定)	—

- 成績評価：評価方法等はシラバス参照

基本確認事項4 クラス分け

- 科目によっては「**クラス分け**」がなされています。
- 「**数学**」については入学後に実施された「**クラス分けテスト**」の成績によってクラスが決まります。
- クラス編成の仕方は科目によって違うので、自分のクラスは「**掲示板**」※で確認します。

※今年度は登校が難しいので発表方法を確認ください。

基本事項の確認 5 受講申告および上限

- 授業を受けて単位を修得するためには、事前の決められた期間に**学内WEB**を使用して自分で「**受講申告**」をする必要があります。

履修ガイド p.3
8行

- 各学期の受講申告の上限は「**26単位**」です。

＝初めに単位数を多くとって後で楽をしたり、後から慌てて沢山とったりすることは出来ません。

履修ガイド p.2
下から12行

4) 卒業に必要な単位について (経営情報学科)

この表は、卒業に最低限必要な単位数を示しています。十分ゆとりのある履修計画をたてましょう。

授	業	科	目	必	要	単	位	数
基	盤	教	育	科	目			40
	教	養	教	育	科	目		14
		地	域	科	目			2
		環	境	科	目			2
		世	界	(地	球)	2
		知	の	技	法	科	目	2
		知	の	創	造	科	目	2
		共	生	と	協	働	科	2
		ラ	イ	フ	・	デ	ザ	2
		イ	ン	科	目			
		教	職	関	連	科	目	
	外	国	語	教	育	科	目	8
		第	一	外	国	語		8
		第	二	外	国	語		
専	門	教	育	科	目			84
	必	修	科	目				26
	選	択	科	目	A			42
	選	択	科	目	B			16
合								124

基本事項の確認 6

卒業までに必要な 単位数の内訳

重要

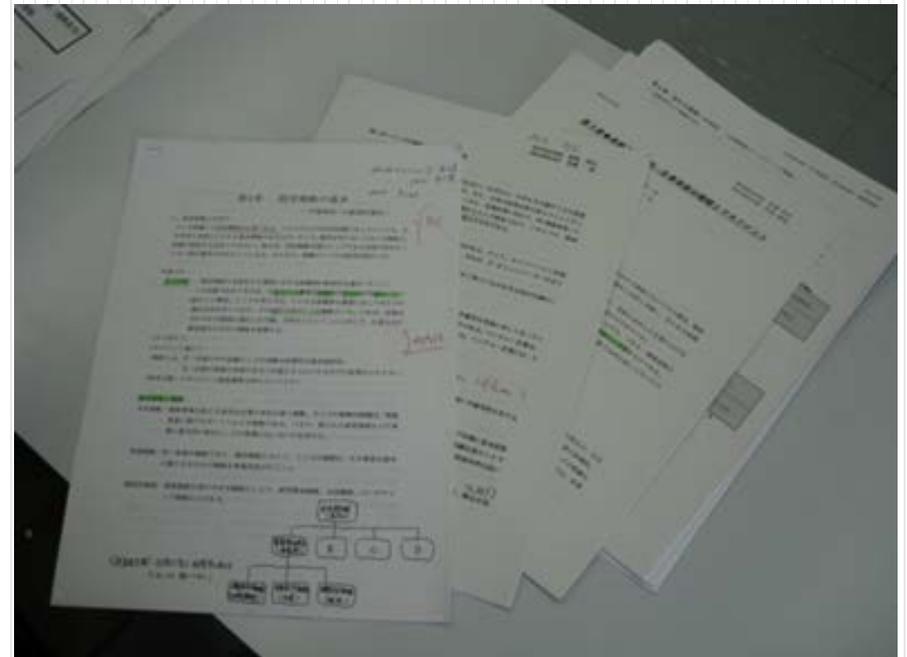
Check it
out!!

履修ガイド p.46-47

Let 't Try



5、その他





皆さんの学習を促すために、2年生から3年生への「進級制度」や、成績優秀者に対する「表彰制度」も準備されています。

進級・卒業というハードル

本学部には進級制度があります。
(3年生になれるか?)

3年生進級のためには60単位以上
1・2年次の在学期間最大4年
進級できずに4年経つと除籍

卒業 (卒業できるか?)

卒業のためには124単位以上
3・4年次の在学期間最大4年
卒業できずに4年経つと除籍



履修ガイド p.76、77

※休学した期間は在学期間から除かれる

6、今年度履修すべき「必修科目」

重 要



次の2ページに1年生が履修すべき1学期と2学期の「必修科目」を示していますので、確実に履修登録をして下さい。

1年生1学期の「必修科目」

「基盤教育科目」の外国語教育科目

- Communicative English I
- Communicative English III

(※留学生は「日本語」I、II、III)

「専門教育科目」

- 入門演習
- 数学
- 経営学入門
- 簿記論
- ミクロ経済学入門



左にあげた「必修科目」については、クラス分けも確認して、確実に履修登録するようにしてください。

履修ガイド p.70,71で確認!

1年生 2学期の「必修科目」

「基盤教育科目」の外国語教育科目

- Communicative English II
- Communicative English IV

(※留学生は「日本語」IV、V、VI)

「専門教育科目」

- 経営統計 I
- 情報科学入門



左にあげた「必修科目」については、クラス分けも確認して、確実に履修登録するようにしてください。

履修ガイド p.70,71で確認！



前2ページのリストで示された「必修科目」は、今年度の履修申告で「必ず」登録するようにしてください。

それ以外については、「基盤教育科目」や「専門教育科目」（特に選択科目A）の1年次配当科目から選択して履修登録してください。

まとめ



<http://www.hiraodai.jp/sato/nature/>

履修関係の質問・相談の手順

1、履修ガイドをよく読み、自分で考える。

2、大学からの情報をチェックする。

(※通常時は大学内設置の掲示板が中心ですが、今年度は登校が難しいため、WEB等も十分確認ください。)

3、わからないことは関係部門に質問する。

(※通常時はクラス担任や学科長が対応可能ですが、今年度は登校が難しいため、メールでの相談を受け付けています。
——[アドレスは最終ページに掲載。](#))

充実したキャンパスライフのために

将来のビジョンや目標を持つ。

それに向けて戦略的に学生生活を送る。

様々なことにトライしてみる。

多くの友人や仲間をつくる。



北九州市立大学 経済学部
Faculty of Economics and Business Administration

ネットでの履修相談窓口を準備しておりますので、相談のある方は下記アドレスまでメールにてご連絡下さい。

rishu_soudan_eijo@kitakyu-u.ac.jp

※また、事態改善にともなって可能になった際には、面談による個別相談を実施します。

2020年4月10日

経営情報学科長 浦野恭平